

令和4年6月10日 不登校担当教員研修会
@県立但馬やまびこの郷

発達特性と不登校

兵庫県立尼崎総合医療センター
小児科 石原 剛広

①発達特性とは

ルードヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770-1827)
Ludwig van Beethoven

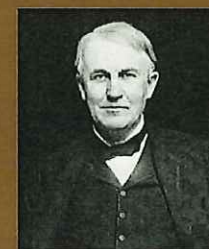


マイルールだらけの
「楽聖」

コーヒー豆は必ず60粒

ASD+ADHD

トーマス・アルバ・エジソン(1847-1931)
Thomas Alva Edison

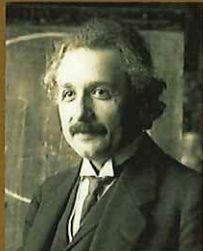


学校にはいけず、
研究しか頭になかった
「発明王」

研究に没頭すると妻の顔も忘れた

ASD

アルベルト・アインシュタイン(1879-1955)
Albert Einstein



光の速さを知らないまま、
光の研究でノーベル賞受賞した
「現代物理学の父」

生涯、英語の作文が書けなかった

ASD

吉田 松陰 (1830-1859)
長州藩士、教育者



志を立てるためには
人と異なることを恐れてはならない
世俗の意見に惑わされてもいけない
死んだ後の業苦しみを思いわずらうな
また目の安楽は一時しのぎと知れ
百年の時は一瞬にすぎない
君たちはどうかいたずらに時を過ごすことのないように

松下村塾塾生: 松浦松洞画

神経発達症群/神経発達障害群 (DSM5)

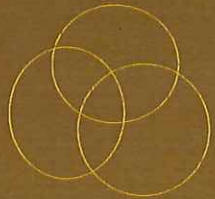
①自閉スペクトラム症 (ASD)
②注意欠陥・多動性障害 (ADHD)
③限局性学習障害 (SLD)

発達特性

④知的能力障害
⑤運動障害・発達性協調運動障害/チック障害
⑥コミュニケーション障害・吃音など

・医療統計では10%
(実際は20-30%。)

・家族・親戚に集まる傾向
・併存が半数以上



①ADHD = 注意欠陥・多動性障害

①不注意・集中困難 (0-100点)

- ・うっかりミス、忘れ物が多い
- ・時間管理、整理整頓が苦手
- ・嫌いなこと苦手なことに集中できない
(好きなことには集中できる)
- ・すぐに違うことを考えてしまう
- ・同時に複数のことができない

②衝動・多動性 (0-100点)

- ・落ち着きがない
- ・姿勢を保てない
- ・ハイテンションで明るい
- ・キレやすい

①ADHD＝ 注意欠陥・多動性障害

- ・行動力(多動力)がある
- ・好きなことは集中が持続できる(過集中)
- ・失敗をしても、明るくて前向き
- ・嫌なことも忘れることができる(学習能力は。。。?)
- ・人と違う考えができる(think different)

①ADHD＝ 注意欠陥・多動性障害

- ・性差がある(女子は不注意の多い)
- ・年齢とともに多動は落ち着き、不注意は残る傾向
- ・注意(人格否定)されて育つリスク
 - 自尊心の低下
- リスク因子
 - ・非行、触法行為
 - ・依存症
(アルコール、ギャンブル、薬物、ゲームなど)
 - ・気分変動(無気力、キレやすい、うつ)
 - ・愛着障害(→見分け方)

①ADHD＝ 注意欠陥・多動性障害

どんな人に多いの？

- ・クリエイター
- ・インフルエンサー
- ・アーティスト(陽キャ寄り)
- ・エンタメ系
- ・企業経営者
- ・研究者
- ・アスリート

行動力×発想力>苦手なもの

②ASD＝ 自閉スペクトラム症(いわゆるアスペ)

①社会的コミュニケーション障害(コミュ障)(0-100点)

- ・人の気持ちをくみ取るのが苦手(悪気はない)
- ・空気を読むのが苦手
- ・「木をみて森を見ず」になりやすい
- ・自分の意見や気持ちを表現するのが苦手
(でも、思っていることをすべて話してしまう)
- ・同年代の陽キャ集団が苦手(陰キャはOK)

②マイペース/マイルール/マイワールド(0-100点)

- ・自分の好きなものにとことん没頭する
- ・自分のペースが乱されるのを嫌う(かんしゃく)
- ・周囲に「変」と思われている。

②ASD = 自閉スペクトラム症

形而上

構造
原理
理想
秩序
記号
規則性
普遍性
非現実的
予定調和



数学
自然科学
プログラミング
哲学
宗教
古典芸術
ファンタジー
二次元
アイドル

形而下

変化
矛盾
無秩序
不合理
現実的
多数決



流行・ファッション
社会のルール
現実社会
学校生活
家庭環境
自分自身

②ASD = 自閉スペクトラム症

- ・電車やアニメなど、興味があるものは異常に詳しい
- ・数学など、理数系科目が得意
- ・偏差値が高い学校に多い
- ・感覚過敏があり、絵が上手い、味がわかる、音感がある人
- ・ルーティンを好み、ストイックに頑張ることができる

②ASD = 自閉スペクトラム症

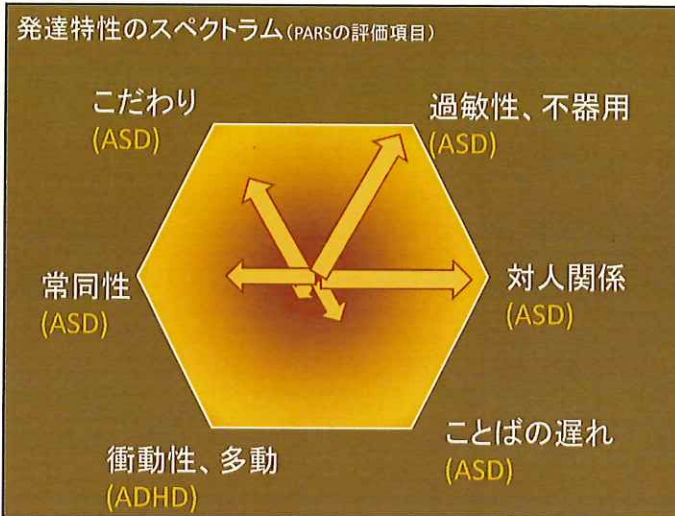
- ・コミュ障は「こころの理論の遅れ」が一因
- ・こころの理論の育ちに伴い、いろいろなものに気づき、適応力をつけていく一方、二次障害のリスクも高まる
- ・思春期では(同じ属性の)理解者がいないと、リアルでつまづきやすく、陰キャ傾向が増す。
→ リスク因子
- ・心身症(起立性調節障害など)
 - ・ひきこもり
 - ・対人恐怖
- ・強迫行為(確認、不潔恐怖)

②ASD = 自閉スペクトラム症

どんな人に多いの？

- ・いろいろな博士
- ・数学や自然科学の研究者/先生
- ・医師・薬剤師
- ・アニメーター/イラストレーター
- ・アーティスト(陰キャ寄り)
- ・職人/ものづくり
- ・ボディビルダー

没頭力 > 苦手なもの



自閉スペクトラム症 (ASD)

こころの理論の遅れを調べる
「サリーとアン」の課題」



自閉スペクトラム症 (ASD)

マイルール → ← 他のルール

不適応 ①かんしゃく
②まきこみ(相手をコントロールする)

適応 ③がまんができる
④折り合いをつける

自閉スペクトラム症 (ASD)

かんしゃくと強化

強化(誤学習)

児の要求通りのことをする(巻きこまれ)

自分の思い通りにならない
(予定外・想定外の状況)

・おかしを買ってくれない
・雨や急な用事で中止になる
・動画/ゲームをやめなさい
・ごはんの温度がぬるい
・ずっとそばにいてくれない

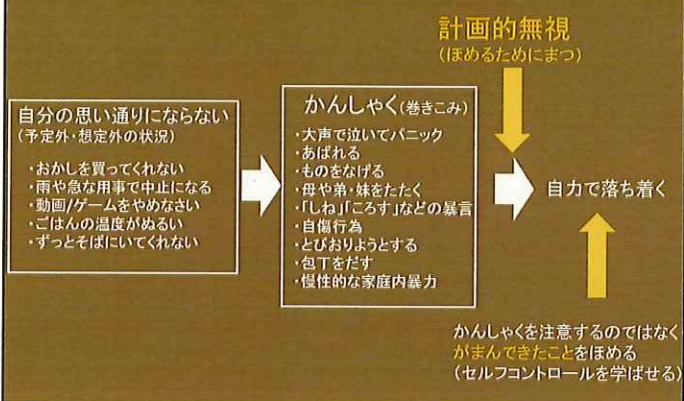
かんしゃく(巻きこみ)

・大声で泣いてパニック
・あばれる
・ものをなげる
・母や弟・妹をたたく
・「しね」「ころす」などの暴言
・自傷行為
・とびおりようとする
・包丁をだす
・慢性的な家庭内暴力

機嫌がよくなる

自閉スペクトラム症 (ASD)

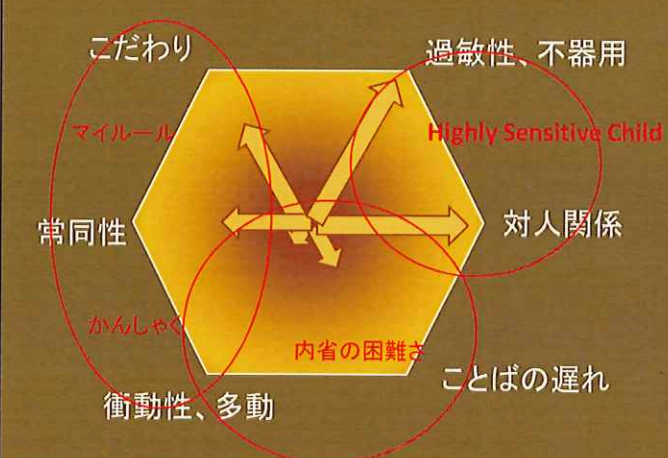
かんしゃくには「計画的無視」を



HSC/HSPは発達障害なのか

Highly sensitive child/person (Elaine N. Aron)

発達特性のスペクトラム (PARSの評価項目)



ギフテッド(gifted)

天才。「(神から)授けられた」という意の
生まれつき高い能力をもつ人たち。

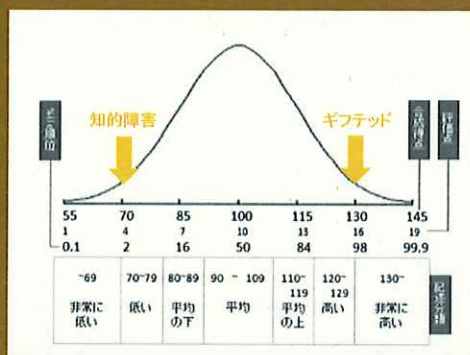
性質 内的な学びの素質、学習能力をすでにもっている。
外界からの刺激に非常に敏感で過剰な精神活動(OE)をもつ。

現状 欧米では、国家の資源として能力を伸ばすためだけでなく、
ギフテッドによる不適応行動を予防する目的で、
特別な教育プログラムが用意されている。

判定 IQ 130 (+2SD) 以上 (上位2%)
欧米の学校では、多重知能(*)の考えを導入し、
芸術性や独創性、リーダーシップの適性など
知能を多面的な観察で評価をし、選別している。

(*)言語的知能、論理数学的知能、音楽的知能、空間的知能、
身体運動的知能、博物的知能、対人的知能、内省的知能

IQの分布と統計上の異常値



IQテスト → <https://mensa.dk/iqtest/>

優等生とギフテッドの違い

優等生 (Bright Child)

答えを知っている
反復6-8回で習得する
成績はトップグループ
一生懸命努力する
アイデアを理解できる
学校が好き
精巧に真似できる
単純で順序立てたやり方を好む
注意深い
興味を示す
問題行動はない

ギフテッド (Gifted Child)

よく質問をする
反復1-2回で習得する
グループ枠を超えた成績
集中を欠き、遊びながらも好成績
抽象化思考ができる
学ぶことが好き
新しいデザインを創造できる
複雑さを求める
心身ともに没頭する
非常に好奇心が強い
問題行動がある

2E (=Twice-exceptional): 2重の例外

発達特性 (10人に2-3人) × ギフテッド (50人に1人) = 2E (500人に2-3人)

発達特性とギフテッドの両方の問題をもつ。



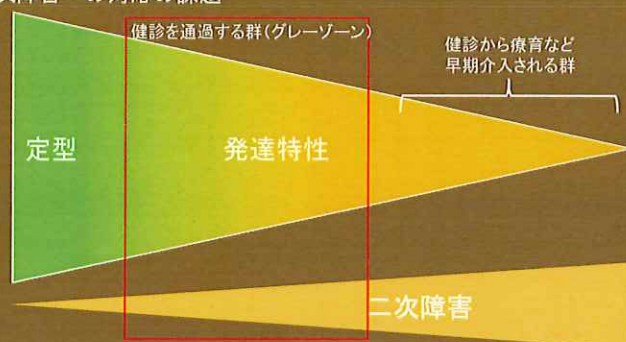
発達の凸と凹の差が非常に際立っていて、二次障害やアンダーアチーブメント(能力以下の成果)の例が多い。公立小学校などの集団の中では孤立することが多く、男子は怠惰な問題児、女子は馬鹿にされる傾向がある。公的な教育機関ではサポートを行うノウハウがなく、教師個人のスキルであったり、塾などの習い事や私立学校などに頼らざるを得ない。

②二次障害の臨床

個人因子 × 環境因子



二次障害への対応の課題



- ① 軽度のとりこぼし(人口の20-30%)
② 「たて」と「よこ」のつなぎ

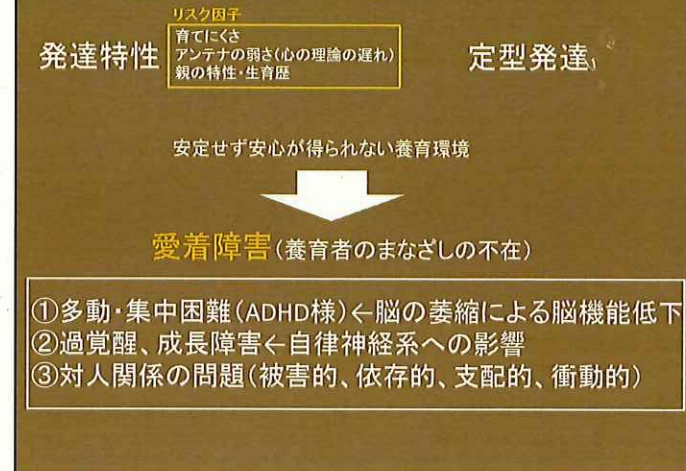
二次障害の臨床像

幼児期	登園しぶり 多動・過覚醒	(母子分離不安) (反応性愛着障害)
学童期	身体症状(頭痛・腹痛・めまい) 登校しぶり・不登校	(起立性調節障害、 過敏性腸症候群)
思春期	ひきこもり・対人恐怖・家庭内暴力 行動化(他害行為、非行) フラッシュバック・回避・気分変動・睡眠障害 過呼吸・幻聴・幻覚・自傷行為・意識障害	(反抗挑戦性障害・素行障害) (PTSD) (解離性障害)
青年期	拒食・過食・食べ吐き 強迫行為	(摂食障害) (強迫性障害)
	認知・行動・人格の歪み 自閉・感情の平坦化 抑うつ	(人格障害: 誤診含む) (統合失調症: 誤診含む) (大うつ病、双極性障害: 誤診含む)

二次障害①(身体症状と不登校)



二次障害②(愛着障害)



二次障害②(愛着障害)

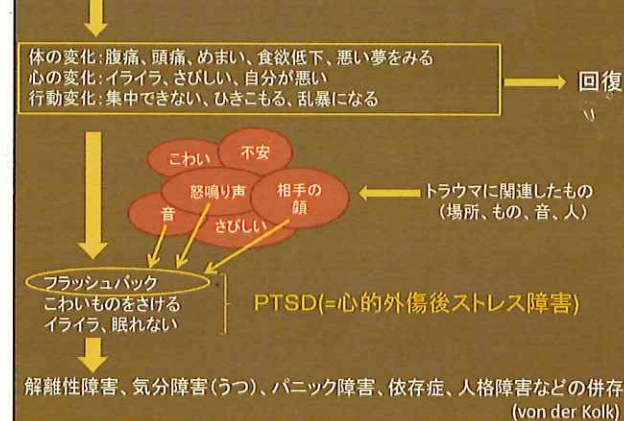
発達性トラウマ障害という概念 (von der Kolk)

発達特性×トラウマ



二次障害③(PTSD)

トラウマ(=心的外傷): 怖い(つらい)体験や目撃で心が傷ついた状態



心的外傷後ストレス障害(PTSD) (DSM5)

- ①重傷/命の危険にあう被害体験または目撃、もしくは性被害
- ②再体験/侵入症状(フラッシュバック、小児のposttraumatic play)
- ③回避症状
- ④認知と気分の陰性変化(自責の念、抑うつ、健忘など)
- ⑤覚醒度と反応性の変化(睡眠障害、集中困難、衝動性など)
- ⑥②から⑤が1ヶ月以上持続する(1ヶ月未満:急性ストレス障害(ASD))

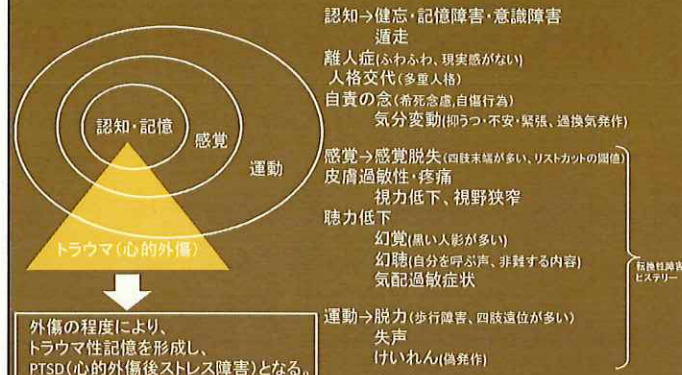
併存: 気分障害(うつ)、依存症、解離性障害など

治療: 認知行動療法、EMDR(眼球運動による脱感作と再処理法)

気分障害や睡眠障害に対しては薬物療法を検討

二次障害④(解離性障害)

病態: 心理的葛藤やストレスに対する心的防御反応として、外傷をうけた認知・行動モデルが解離する。



個人因子

「心の理論」の遅れ

共感性・内省の遅れ
(高能力の遅さ)

成功体験の不足
自己肯定感の低下
エネーグラマ(烙印)

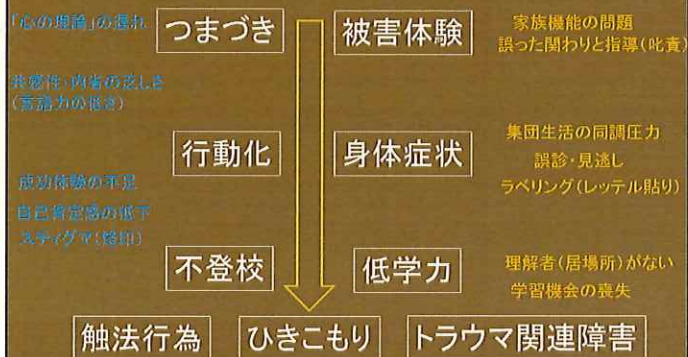
環境因子

家族機能の問題
誤った関わりと指導(叱責)

集団生活の同調圧力
誤診・見逃し
ラベリング(レッテル貼り)

理解者(居場所)がない
学習機会の喪失

二次障害の進行



③医教連携からみえる臨床

医教連携実績(2021年度)

◎所属長とのつながりあり
年複数回研修の実績

園・就学前

おさなご保育園(尼崎市)
 おおぞら保育園(堺市)
 すずらん幼稚園(西宮市)
 鳴尾東幼稚園(西宮市)
 尼崎法人保育園会
 倉敷市保育園会
 宝塚市5歳児発達相談
 宝塚市教育委員会就学前相談

医教連携実績(2021年度)

◎所属長とのつながりあり
年複数回研修の実績

小学校

武庫の里小学校(尼崎市)	美座小学校(宝塚市)
浜小学校(尼崎市)	小浜小学校(宝塚市)
立花小学校(尼崎市)	宝塚第一小学校(宝塚市)
上坂部小学校(尼崎市)	すみれヶ丘小学校(宝塚市)
潮小学校(尼崎市)	長尾小学校(宝塚市)
大庄小学校(尼崎市)	長尾南小学校(宝塚市)
大島小学校(尼崎市)	良元小学校(宝塚市)
名和小学校(尼崎市)	西谷小学校(宝塚市)
長洲小学校(尼崎市)	安倉小学校(宝塚市)
園田小学校(尼崎市)	山手台小学校(宝塚市)
園田東小学校(尼崎市)	育成会巡回事業(宝塚市)

医教連携実績(2021年度)

◎所属長とのつながりあり
年複数回研修の実績

中学校

◎武庫東中学校(尼崎市)
 中央中学校(尼崎市)
 ◎大成中学校(尼崎市)
 小田北中学校(尼崎市)
 ◎宝塚中学校(宝塚市)
 中山五月台中学校(宝塚市)
 南ひばりヶ丘中学校(宝塚市)
 ◎荒牧中学校(伊丹市)

高等学校

琴の浦高校(尼崎市)
 双星高校(尼崎市)
 宝塚北高校(宝塚市)
 宝塚西高校(宝塚市)
 小田高校(尼崎市)

その他

こやの里特別支援学校(伊丹市)
 あまよう特別支援学校(尼崎市)
 教育支援センターセオリア(川西市)
 教育支援センターやまびこ(伊丹市)
 但馬やまびこの郷(兵庫県)

医教連携(多機関連携)のきっかけ

- ・基礎疾患(アレルギー、糖尿病など)
- ・不登校
- ・低学力(教育相談から)
- ・問題行動(自傷他害、トラブル、非行など)
- ・家庭との問題(クレーム対応、要対協)

発達特性の医教連携モデル(平成28年～)

- ①個別相談/ケースカンファレンス (つなぎ)
- ②職員向け研修 (引き出しをつくる)
- ③巡回相談 (引き出しに入れる)
- ④事例検討 (見立て力を養う)
- ⑤保護者向け講演会 (地域に広げる)
- ⑥生徒向け授業 (多様性の場を育む)

「効果があらわれるまで、数年はかかる」

実際に多いのは。。

SOS



- ①個別相談/ケースカンファレンス
- ②職員向け研修
- ③巡回相談
- ④事例検討
- ⑤保護者向け講演会
- ⑥生徒向け授業

結論「特効薬はない。」

「発達特性について」の授業

尼崎市立成徳小学校6年生 (2018年度)
 尼崎市立武庫東中学校1年生 (2020年度、2021年度、2022年度)
 宝塚市立小浜小学校6年生 (2022年度)
 宝塚市立南ひばりヶ丘中学校全学年 (2022年度)

授業資料より抜粋

発達特性って何？

What is Developmental characteristics?

授業資料より抜粋

わかりやすくいうと、

陽キャ
リア充
犬タイプ
(協調性、従順)

陰キャ
オタク
コミュ障
猫タイプ
(単独行動、マイペース)

みんなの身近にいるピンクマの仲間 授業資料より抜粋

- ・漫画家 (ポケモンをつくった人も)
- ・声優
- ・プロゲーマー
- ・ゲームクリエイター
- ・ポケモンセンターにいつもいる人
- ・Fortniteでソロスクでビクロイとれる凄腕
- ・アスリート
- ・トレーナー (筋トレ、ジョギング)
- ・ダンサー
- ・ヨガの先生
- ・ピアノの先生
- ・画家・デザイナー
- ・イラストレーター
- ・ファッション系
- ・メイクアップアーティスト
- ・パティシエ・ソムリエ
- ・ラーメン屋のがんこ店主
- ・医師・薬剤師
- ・学校の (理科・数学の) 先生
- ・システムエンジニア
- ・学者・研究者
- ・将棋や囲碁の棋士
- ・算数・数学が得意な人

授業資料より抜粋

みんなへのエール

・人と違うのは当たり前なので、
「変」と思われてもいいんだよ。
傷つくことはたくさんあるかもだけど、
「人は人、自分は自分」を忘れずに。

・だれでもみんな不得意があるので、
できないことがあってもいいよ。
家族や先生に怒られるかもだけど、
「自分のペース」で取り組んで。

・うまくいかず、しんどくなることはあるよ。
「人は人、自分は自分のペース」で、
安きに流されず、コツコツ歩んでいくと、
大人になれば、今の悩みがうそのように
なくなるよ。

中学1年授業アンケートより抜粋

A君

発達特性は身近なものなんだ。と石原先生の話を聞いて初めて知りました。「ADHD」はなんとなく知っていましたが、他にも「ASD」があったのでびっくりしました。20〜30%の人が発達特性であることを知ってこの学校に約40人ほどいることが分かりました。発達特性であることによって、人と違う考えが出来る、発達特性がある偉人がいたので発達特性は別に悪いことではないな、と思いました。発達特性をもつ人をからかうのではなく、自分たちも、その人達を受け入れることが大切なのかな、と思いました。

B君

発達特性という言葉は初めて聞きました。お話を聞いてみたら意外と自分に当てはまるところがあったりしてびっくりしました。でも、それは一人一人の個性であるという風を感じました。周りの人全員と仲良くなれなかったとしても、誰か仲間がいれば私は良いと思いました。ベートーヴェンやエジソン、アインシュタインなどの有名な人や芸能人でもASDやADHDがある事にびっくりしました。有名な方たちの名前を聞いて障害があるように思わなかったということはやっぱり障害ではなく一人一人の個性を輝かせているんだなと思いました。この個性をどういかしていくかが大事だと思います。周りから違って思われたり、忘れ物や苦手な事に集中できないような事を周りに感じさせるのではなく、好きな事をして集中力をあげたり、行動力があることをいかせていくような生活をするとかたくさんの人と関わったり、自分にも楽しいことが訪れたり良い事があるので、どういう風に生活するのかを大切にしたら良いと思いました。

中学1年授業アンケートより抜粋

Gさん

今日の石原先生を聞いて、他と違って、心配しなくていいんだなと思いました。私は、たくさんの人と話したり、遊んだりするよりも、1人で座っていたいタイプです。中学校に入学して、1学期は、頑張って友達と話したり、遊んだりしていたけど、しうかれていました。最近、学校でも、家でも、本を読んだりして、1学期より、友達とあまり話していませんでした。そのことが、少し心配でした。でも、今日の話を聞いて、無理しなくてもいいし、心配しなくていいんだなと思いました。これからは、他と違うということを心配せずに、ある程度の友達関係をもって、自分は、自分のペースで、過ごそうと思えました。すごく、これからも、大事になっていくことだと思うので、今日の石原先生の話を大切にしていきたいです。

Dさん

最初はずまらないだろうなと思っていたらとてもおもしろかったです。自分は発達障害について興味があるのでたのしく話を聞けました。ADHDのとくちように意外と当てはまっていたのがおどろきました。220人中、60人くらいが発達特性だときいてそんなにいるんだと思いました。今回のように話を聞いて、自分のことをちゃんとわかりきっていなかったんだと思うことがありました。

中学1年授業アンケートより抜粋

E君

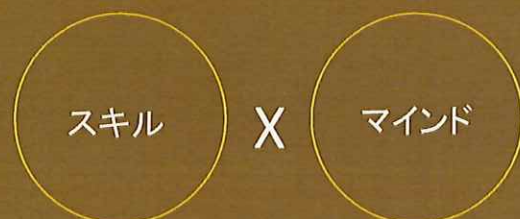
自分は話を聞いていて、「ADHS」に合てはまるが多かったです。(衝動・多動性)のほうは合てはまらなかった…。うっかりミスが多かったり、忘れ物が多いのが自分に合てはまる特徴だったり、好きなことには長年集中することができたり、1つのことは集中できるが、2つのことは同時に集中することができないという自分の特徴と「ADHD」の特徴が合てはまるので、発達特性というものは、誰にでもあることなのだと思います。話が始まったときは、発達特性は学年に3人くらいだと思っていましたが、話を聞いてみると、発達特性というものは、病気ではなくて、人間の1つなのだと確信しました。自分は話を聞いて、『自分の身近には自分とまったく違う人がいて、違うことをする人もいる。しかし、みんな同じ人間であり、同じ仲間の人間が支え合っている』、それが大切な生き方だと思います。好きな人もいて、嫌いな人もいます。それがてんびんがつり合っている理由だと思います！！今回は、とても大事な時間をいただけてありがとうございました！！

F君

自分にも当てはまるものもあって、自分だけではないんだと安心しました。友達に当てはまる人がいたりして面白かったです。別に大きな問題ではないと教えてくれて気が楽になりました。

先生は発達特性な人ですか？

最後に



発達特性5箇条 (2017年9月21日)

- 一、障害ではなく特性とする (大前提)
- 一、人とは少々違うことを受け入れる (自己理解→メタ認知)
- 一、特性のある仲間を見つける (人のマッチング)
- 一、自分の居場所を見つける (環境のマッチング)
- 一、特性とともに生きる (強みをいかしていく)

すべての発達特性をもつ人に

(補足資料)

1. 学習の取り組み方

- ・興味があるもの・知的好奇心を満たすものをみつける
(どうでもいいことに没頭する→ASDの子はチャンス)
- ・目的にあわせた適切な負荷量(質と量)を心がける
(例)書き順・書き取り(どうでもいい)、学校の成績、受験
- ・結果のみ求めるのではなく、努力を認めてあげる
(がんばれない人になってしまう)
- ・生活すべてに学びがある

「学ぶ習慣が人生を豊かにする。」

2. 不登校のとき

- ・不登校でも大丈夫という確信をもつ(親の心構え)
(できるだけ具体的な将来のイメージがもてるかどうか)
- ・原因は不確定要素の高いストレスが閾値を超えたから。
(学校はストレスと向き合う場。OD? 人と環境のミスマッチ? 被害の可能性?)
- ・学校にあまり期待せず、本人と家族が対応を考える。
(別室・時間外、教育支援センター、デイ、塾・習い事、ママ塾など)
- ・「OD+不登校+ゲーム依存の中学生」=親の覚悟の問題
- ・学習の取り組み方(前述)

「登校しようがしまいが、何に取り組んでいるかが重要。」

3. ゲームや動画とのつきあい方

- ・基本は気晴らし、娯楽、ときに人生に彩りを与えるもの。
- ・「不登校+ゲーム依存」であるかどうかで話は違う。
- ・単なる娯楽のゲーム・動画に無自覚に飼われない。
(閉じた世界のどうでもいいポイントや報酬・経験値)
- ・学びやその動機づけになる有用な動画がある。
(教材そのもの、趣味性の高いもの、Youtube大学?)
- ・プロゲーマーやYoutuberになれたとしても。。
(システムをつくる側を目指しましょう)

4. ストレスの対処法

- ・ストレスは成長に不可欠である。(ノンストレスを目指すのは危険)
- ・ストレスの程度を理解する。(食事、睡眠、意欲と活動性など)
- ・ストレスの原因を推定する。(状況により医療機関に相談する。)

- ・ストレス耐性とメタ認知(自分を客観的に捉えること)

(例)・逃げてもよい(人と環境のマッチング、優先順位)

- ・失うものと得られるもの(リスク管理)
- ・「人間万事塞翁が馬」(先人の教えと経験則)
- ・感謝と笑い(究極のメタ認知)

- ・裏切らないものに出会う

(家族、ルーティン、セルフコントロール、大自然、学問、空想、二次元)

5. 対人関係の考え方

4. ストレスの対処法を踏まえた上で、

- ・自分の中で基準を決めておく。(お金の貸し借りはしない、など)
- ・人から好かれようと頑張りすぎない。(嫌われても大丈夫)
- ・断る練習をしておく(自分の時間とエネルギーが大切)
- ・権威の意見や多数派が正しいとは限らない。
- ・人間関係はながれていくもの。(今、友人がいなくても大丈夫)
- ・「スルー力」を身につける。嫌なことも流してみる。
(自分の大切な時間とエネルギーを不快なもののために使わない)

- ・頭で考えて心がいうことを聞かないのは当たり前。(嫉妬など)
- ・行動しないと出会わない出会いがある。